

『在宅ケアを考える集い in 越後 2011』

東北地方を中心とした未曾有の大災害が発生した中で、医療やケアに関わる多くの仲間たちが支援活動に尽力していることを誇りに思うと共に、後方支援も含め共に支えあいたいと思います。

さて在宅ケアを担う様々な職種の連携・協働をめざした場を作るために、新潟県在宅ケアを考える会が発足し4年目になりますが、今回は「住み慣れた地域の中で」をテーマに様々な視点から考えたいと思いますので、多くの方から参加いただき、熱い有意義な議論ができますことを期待しています。

日 時 : 2011年7月24日(日) 9:00~16:30

会 場 : NSG学生プラザSTEP
新潟市中央区紫竹山6-3-5(別紙参照)

参加費 : 2000円(当日徴収)

主 催 : 新潟県在宅ケアを考える会



II. 分科会 9:35~11:45

1. 「在宅医療における医歯薬連携」

コーディネーター 吉嶺文俊さん（県立津川病院）

座長 吉嶺文俊さん、荒井節男さん、金井秀樹さん

- 1) 「歯科・薬剤師との連携～訪問診療医の立場から～」
揚石義夫さん（揚石医院内科小児科循環器科院長）
- 2) 訪問歯科診療における他職種との連携－現状と課題－
藤本 誠さん（藤本歯科医院）
- 3) 今こそ訪問薬剤管理指導－連携面での課題－
佐藤忠行さん（共栄堂かりん薬局管理薬剤師）
- 4) 介護施設と医師・歯科医師・薬剤師・他職種連携について
佐藤宏之さん（新潟県薬剤師会常務理事）

2. 「在宅ケアの可能性と施設の果たすべき役割」

コーディネーター 高橋是司さん（新潟県介護支援専門員協議会長）

- 1) 在宅医療の立場から
本田雅浩さん（ほんだファミリークリニック院長）
- 2) 病院の立場から I（MSW）
坂詰明広さん（新潟県医療ソーシャルワーカー協会会長）
- 3) 病院の立場から II（看護師）
伊部まり子さん（西新潟中央病院 地域連携室）
- 4) 介護家族の立場から
金子裕美子さん（認知症の人と家族の会 新潟県支部代表）
- 5) 介護支援専門員の立場から
金子朋行さん（ケアプランセンター三条 主任介護支援専門員）
- 6) 保険者（行政）の立場から
小村久子さん（長岡市役所長寿はつらつ課長）
- 7) 介護福祉施設の立場から
高橋是司（新潟県介護支援専門員協議会長）

3. 「在宅の課題～住まいのあり方と連続する包括ケア～」

コーディネーター：小山 剛さん

（高齢者総合ケアセンターこぶし園総合施設長）

- 1) サービス付き高齢者住宅の仕組みと制度理解
三浦 勉さん（高田建築事務所）
- 2) 高齢者支援住宅の事例
高田清太郎さん（高田建築事務所代表）
- 3) 住まいを支える地域包括ケアシステム
小山 剛さん（高齢者総合ケアセンターこぶし園総合施設長）

4. 「地域における医療・福祉のネットワーク構築の取り組み」

コーディネーター：枝村和枝さん（在宅介護支援センター広神）

- 1) 医療法人社団五十嵐医院 院長
五十嵐謙一さん
- 2) 新潟市地域包括支援センター小須戸
新潟市社会福祉協議会経営管理課介護事業推進室 室長補佐
川井紀子さん
- 3) 妙高市地域包括支援センター保健師
金子直子さん
- 4) 阿賀町地域包括支援センター保健師
飯岡裕子さん
- 5) 新潟県看護協会訪問看護ステーション
細道菜穂子さん

昼食休憩 11:45～13:00

Ⅲ. 分科会総括 13:00～14:45

新潟県在宅ケアを考える会事務局長 上村伯人さん
各分科会コーディネーター

休憩 14:45～15:00

Ⅳ. 一般公開特別講演 15:00～16:30

「住み慣れた地域の中で」
～地域包括ケアシステムを考える～
新潟県在宅ケアを考える会 会長 黒岩卓夫さん

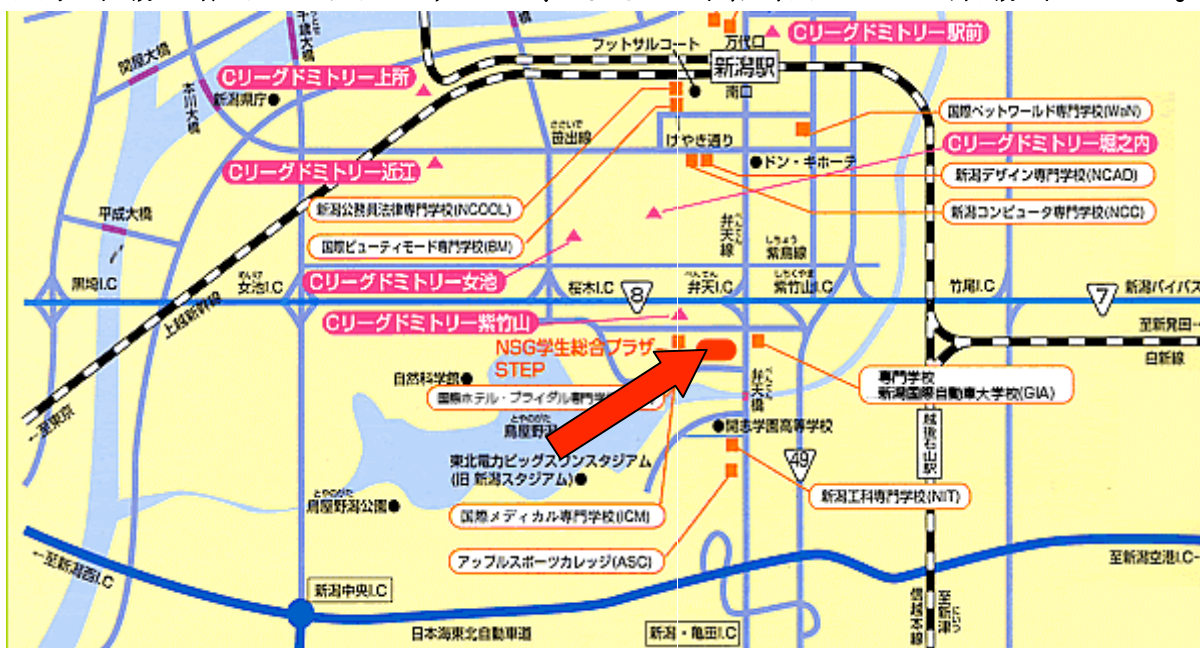
V. 閉会挨拶 16:30

会 場 案 内 図

NSG学生総合プラザSTEP

新潟市中央区紫竹山 6-3-5 電話番号 025-255-553

※駐車場に限りがありますので、なるべく相乗りしてご来場ください。



在宅ケアを考える集い in 越後 2011 参加申込書
FAX 0258-47-1243 (担当 吉井)

氏 名	所 属 ・ 住 所 ・ 連 絡 先				
	所属名				
	住所(〒)				
	TEL	FAX			
	分科会	第一希望	1	2	3
		第二希望	1	2	3
			4		4
氏 名	所 属 ・ 住 所 ・ 連 絡 先				
	所属名				
	住所(〒)				
	TEL	FAX			
	分科会	第一希望	1	2	3
		第二希望	1	2	3
			4		4

※分科会は第二希望まで選択ください！